



ご紹介

## Watches and Wonders Geneva 2026

年間テーマ、発明の溪谷が初めて明らかに

### 概要：

- **精度が生まれた地：**住民の立ち直る力、自立心、創意工夫を育み、後に現代の高級時計製造の礎を築いたジュウ溪谷の厳しい冬
- **卓越したタイムピース：**クロノメトリーの傑作から、驚異のジャイロトゥールビヨン・ストラトスフェアや魅惑のヴァレ・デ・メルヴェイユ™までが揃った 15 の限定モデル
- **没入型体験：**ウォッチメイキングの実演、五感を刺激するシネマ体験、そしてル・シャレーでの思いがけない美食体験を融合させた旅

2026 年、ジャガー・ルクルトは、今日に至るまでグランドメゾンを駆り立て続けている発明精神が生まれた地、ジュウ溪谷に敬意を表します。この溪谷はまさに「発明の溪谷」と呼ぶにふさわしく、時計製造の根幹をなす精密さの追求を育んできました。

この年間テーマは、Watches and Wonders Geneva 2026 において初めて実現します。没入型のブースは来場者を溪谷の雰囲気誘い込み、ジャガー・ルクルトを「ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™」へと押し上げた発明の数々を紹介する魅惑的な物語へと導きます。それらの発明は今もなお、時計製造を未来へと導く大胆な発想の源泉であり続けています。

### ストーリー：凍てつく大地が形作った精度が生まれた地

#### 時計製造の誕生を語る

発明の溪谷は、600 年前にヨーロッパ各地からの難民たちが安全な避難所として見つけた、人里離れた谷へオマージュを捧げます。ジュウ溪谷での生活は厳格な季節のリズムに従って進み、夏には山岳地帯の牧畜と酪農が中心となり、冬には厳しい気候によって農業ができなくなるため、農家たちは山小屋で金属加工をすることになりました。必要を感じることで創意工夫が生まれ、忍耐と精密がますます複雑なものづくりへと導き、最終的に時計づくりを生み出すこととなります。

19 世紀初頭、ピエール・ルクルトがジュウ溪谷に移住してから 10 世代後、アントワーヌ・ルクルトは、独学で時計づくりを学び、部品の測定と切削が前例のない精度で行える機械の発明に着手することで、現代の時計製造業の礎を築きました。1833 年に最初のルクルトの時計製造工房が創業して以来、この創意工夫の精神は、ジャガー・ルクルトを決定づけるものであり続けています。大手ウォッチメーカーが求めるキャリバーを生み出す画期的な発明を次々で行ううちに、ジャガー・ルクルト



は、「ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™」として認められるようになりました。これまでに **430** 件以上の特許を取得しているこの創意工夫の伝統は、現在、そして未来へと、グランドメゾンの精密性への追求を導き続けています。

## ブースで発明精神を捉える

ジャガー・ルクルトの起源である発明の物語を豊かに喚起する体験を創出する **Watches and Wonders** のブースは、冬の風景と森の凍りついた静寂に着想を得ています。それは、ジュウ溪谷の初期の住人たちが鍛冶屋として、後に時計職人として技を磨き始めた山小屋の温もりと安らぎとのコントラストを生み出し、氷の世界から鍛冶場の火花へと続いていきます。

建築的なレイアウトが視線を集めるブース中央では、氷を彫って作りあげた約 **4** メートルの見事な松の木がそびえ立っています。

曇りガラスと面取り加工を施したガラスパネルが氷のテーマを引き継ぎ、ジュウ溪谷へのオマージュを込めた自然素材、特にゴールドトーンの松材の温もりとコントラストを成しています。**3** 層構造のブースは、来場者を発明と精密さの物語へと誘い、新たに発表されたタイムピースとすべての現行コレクションをご覧ください。

## 新作モデル：発明精神を継承して

---

### 精度への追求

既存モデルを美的に再解釈したものから、まったく新しいキャリバーまで、**Watches and Wonders Geneva 2026** で披露されるタイムピースは、さまざまな側面から精度を表現しています。

**クロノメーターの探求：**マスター・コントロール・クロノメーターは、一体型メタルブレスレットを備え、クロノメーター性能において新たな基準を打ち立てます。さらに、「高精度保証（**High Precision Guaranteed**）」を意味するジャガー・ルクルト **HPG** シールが、その卓越した品質と仕上げを証明しています。マスター・コントロール・クロノメーターコレクションは **3** つのモデルで登場。日付表示、パーペチュアルカレンダー、そしてパワーリザーブと日付の組み合わせといった、それぞれ異なる複雑機構を搭載し、新しい自社製ムーブメントであるキャリバー**953** で駆動します。

**最高の精度：**ジャイロトゥールビヨン・ストラトスフェアは、**3** 軸構造により、想定できる位置の **98%** をカバーし、精度の限界を押し広げます。特許が出願されたその構造は **189** 個の部品で構成され、**3** 軸トゥールビヨンは、わずか**0.78g** という極限の軽さを実現。キャリバー**178** は、ギョーシェ彫り、エナメル、ラッカーといったメティエ・ラール™仕上げによって引き立てられ、複雑な部品を卓越した傑作へと変貌させています。



**最先端の複雑機構：**世界で最も薄い自動巻きミニッツリピーター・トゥールビオンを搭載したマスター・ハイブリス・メカニカ・ウルトラスリム・ミニッツリピーター・トゥールビオンは、60 個の部品から成る新しいケースに収められ、キャリバー362 によって駆動します。そのオープンワークの構造とサファイアブリッジは、組み立てだけでも 7 週間を要し、キャリバーの 593 個の部品を魅惑的に見せています。

**受賞歴のあるムーブメントを一新：**マスター・グランド・トラディション・トゥールビオン・ジャンピングデイトは、キャリバー978 に新たな美学をもたらす革新的なムーブメント構造を採用しています。2009 年、このキャリバーは近代初のクロノメーターコンクールで優勝。オープンワークのダイヤルは、丸みを帯びた 18K ホワイトゴールド製ブリッジと象徴的な「ジャンピング」デイト機構が際立つトゥールビオンを引き立てています。洗練された 42mm ケースは 60 個の部品で構成され、グランド・トラディションコレクションの上品なデザインコードを体現しています。

## メティエ・ラル™の無限のノウハウ

2016 年にメティエ・ラル™工房が創設されて以来、エナメル職人、エングレービング職人、ジュエッサー、ギョーシェ彫り職人がマニュファクチュール内で共に研鑽を積み、それぞれの技を融合させて真の芸術作品を創り上げてきました。一つひとつが、人間の創造性が極限まで追求された結晶なのです。

**自然、尽きることのないインスピレーションの源：**ラ・ヴァレ・デ・メルヴェイユ™は、世界で最後の手つかずの地原から最も美しい庭園の芸術性まで、魅惑的な景観を称える新たなカプセルコレクションシリーズです。最初のカプセルコレクションでは、ハワイの熱帯の輝きや日本の繊細な美しさからインスピレーションを得た、レベルソ・ワンコレクションの新作モデル 3 点を発表。ジャガー・ルクルトのメティエ・ラル™工房で培われた卓越した職人技を披露します。これらのモデルは、金箔のパイヨナージュ、シャンルヴェ・エナメル加工、ジュエッティングを施した、各 20 本の限定生産です。

**日本の壮麗な作品を小型化：**メティエ・ラル™の専門性に敬意を表して、4 つの新たなレベルソ・トリビュート・エナメル・葛飾北斎を 10 本限定で発表します。各モデルには葛飾北斎の代表シリーズ『諸国瀧廻り』からインスピレーションを得たグラン・フー・エナメルの細密画があしらわれ、手作業によって精巧なギョーシェ装飾を施したダイヤルと細密画を施したケースバックが引き立てます。各タイムピースは、日本を代表する 19 世紀の芸術家の一人である北斎への深い敬意を込め、約 100 時間に及ぶ専門的な職人技を体現しています。

## 精密さを追求する新たな境界線

マニュファクチュールの絶え間ない革新のもと、新作マスター・コントロール・クロノメーターでは、新しい品質保証シール「HPG」が導入されます。これは「高精度保証 (High Precision Guaranteed)」



を意味しており、洗練された美しい仕上げだけでなく、タイムピースの優れた精度も保証します。この認証は、今までよりさらに厳格なプロトコルによって遂行されます。特許出願中のこのプロトコルでは、ケーシング後の時計を厳密にテストし、時計の日常的使用を再現するとともに、日常使用における4つの重要な要素（高度、衝撃、姿勢差、温度）に対する性能を評価します。これらの多様な条件を統合することで、時計の複雑な機構が理想的な環境下だけでなく、着用者の生活全般にわたって最適なクロノメーター精度を維持することを保証します。この新たなテストの精度を実証するため、すべてのマスター・コントロール・クロノメーターは、HPG シールだけでなく、「クロノメーター」という名称を使用するために必須である、信頼性の高いCOSC認証も取得しています。

## 経験：発明への探求心を抱いて

---

### 実演で披露

伝統的なアルプス風の山小屋を模したブースでは、マニュファクチュールの熟練職人により、4つの高級時計製造技術が実演されます。2つは複雑な時計機構に焦点を当て、残る2つは時計のケースやダイヤルの装飾に特化した芸術的工芸を披露します。いずれも細心の精度で行われます。

**ギョーシェ彫り：**ロゼット模様旋盤と呼ばれる古くから用いられてきた手動の機械を使用し、精密に描かれた目の詰まった線を手彫りで形成する技法。マニュファクチュール内でこの技法を習得しているのはわずか2名のみです。

**面取り加工：**ムーブメント部品の縁のやすりがけと研磨を完全に手作業で行う工程。鏡面仕上げの表面から光を反射する傾斜面が形成されます。

**時計製造：**タイムピースの調速機構に深く迫り、特にジャイロトゥールビヨン・ストラトスフェアの複雑な機械的機構に焦点を当てます。構造部門と開発チームから構成される研究開発研究所の専門家チームは、時計職人と共に、この多軸システムの複雑な構造を解説し、ひげゼンマイのさまざまな形状に関する最先端の開発技術を披露します。

**エナメル技法：**最も高度なエナメル技法の一つである細密画を実演。レベルソ・トリビュート・エナメル・葛飾北斎の4つの新作モデルを通して、緻密にエナメルを塗布する様子に焦点が当てられます。エナメルの層が重ねられていくたびに、ダイヤルに絵画的な深みをもたらす技法が明らかになります。

### ル・シャレーで新たな美食の旅をご提供

「メイド・オブ・メーカーズ™」プログラムにおける最新のコラボレーションとして、ジャガー・ルクルトは才能豊かなスイス人シェフ、ジル・ヴァローヌに依頼し、ブース内に設けられたル・シャレーにて、招待客向けに新たな美食体験を提供します。ミシュラン2つ星を獲得しているシェフは、賛否両論あるチーズを軸に美食の挑戦を挑み、4品の一口料理を考案。感覚的な驚きをもたらし、古典的なスイスの食材を新たな高みへと引き上げています。味わいを引き立てるために特別に考案さ



れたドリンクと共に提供される 4 品は、チーズボードの伝統的な概念を刷新しており、繊細な風味の調和、型破りな食感、洗練された視覚的表現を通じて、自然素材に捧げる敬意を体現しています。

### 没入型シネマを体験

30 分ごとに開催される五感を刺激するショーでは、マニファクチュールを形作った場所、人々、そして発明の数々の物語が語られます。4D シネマ技術からインスピレーションを得て、ブース内外の全ての来場者が「全方位」から鑑賞できるよう設計されています。このショーでは、身体的・環境的なエフェクトを同期させて演出するため、観客は単に見ているだけでなく、ショーに参加しているかのような感覚を味わうことができます。

ジャガー・ルクルトのブースにご来場のお客様で、より深い知識を得たい方には、体験を充実させるためのガイドツアーをご用意しております。Watches and Wonders は 2026 年 4 月 14 日から 20 日までジュネーブで開催され、4 月 18 日（土）から 20 日（月）まで一般公開されます。一般当日券は、以下のリンクよりオンラインでご購入いただけます。

<https://www.watchesandwonders.com/en/geneva-2026>

---

### 発明の溪谷について

ジャガー・ルクルトの原点であり、今日まで本拠地であり続けるジュウ溪谷を称える「発明の溪谷」は、600 年前にヨーロッパ各地からの難民たちが安全な避難所を見出した、この人里離れた谷へのオマージュです。過酷な環境と厳しい冬の寒さのなか、初期の住民たちには、生き延びるために立ち直る力、忍耐、そして創意工夫を育むことが求められました。その 10 世代後となる 19 世紀初頭、アントワーヌ・ルクルトは、独学で時計作りを学び、時計の部品の測定と切削が前例のない精度で行える機械の発明に着手し、現代の時計製造業の礎を築きました。1833 年にルクルト最初の時計づくり工房が創業して以来、この創意工夫の精神と精度への追求は、ジャガー・ルクルトを決定づけるものであり続けています。一連の発明と技術的進歩により、多くの主要メーカーが自社時計用に求めるキャリバーが誕生しました。これによりジャガー・ルクルトは「ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™」として認められるようになりました。これまでに 430 件以上の特許を取得した実績が示すように、継続的な発明は、グランドメゾンの精度への追求を今日に至るまで育み続け、さらに未来へと導いています。



---

### ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。